

令和 7 年度

淡 路 教 育 要 覧

兵庫県教育委員会淡路教育事務所

洲本市塩屋 2 丁目 4 番 5 号
兵庫県洲本総合庁舎内
電話 0799-26-3203 (ダイヤルイン)
24-5072 (ファックス)

目 次

I 事務所の概要

1	名 称	-----	1
2	所 在 地	-----	1
3	所管区域	-----	1
4	沿 革	-----	1
5	所管区域図及び面積、人口、学校数、児童生徒数	-----	1

II 学校教育の概要

1	教育委員等一覧	-----	2
2	学校数、学級数、児童生徒数、教職員数	-----	3
3	小・中学校障害別児童生徒数及び学級数	-----	6
4	管内児童生徒数及び学級数の推移	-----	7
5	教職員の校種別・性別・年齢別構成	-----	8
6	公立幼稚園・こども園数、学級数、幼児数、教職員数	-----	9

III 主な事業

1	第4期「ひょうご教育創造プラン」施策体系表	-----	10
2	主な施策の概要	-----	11
	基本方針1 予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進	-----	11
	(1) 「確かな学力」の育成	-----	11
	(2) 「豊かな心」の育成	-----	12
	(3) 「健やかな体」の育成	-----	16
	(4) 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成	-----	17
	(5) 特別支援教育の推進	-----	17
	(6) 幼児期の教育の充実	-----	18
	(7) 人生100年を通じた学びの推進	-----	18
	基本方針2 すべての子どもたちが自分らしく安心して過ごせる 学校・家庭・地域等の構築	-----	19
	(1) 多様性の尊重と包摂性のある教育の推進	-----	19
	(2) 学校・家庭・地域との協働による豊かな学びの推進	-----	19
	(3) 子どもの育ちを社会全体で支える取組の推進	-----	19
	(4) 関係機関等との連携の強化	-----	20
	(5) 子どもたちの安心・安全の確保	-----	20
	基本方針3 安心・安全で質の高い学びを実現する教育環境の整備・充実	-----	21
	(1) 教職員の資質・能力の向上	-----	21
	(2) 学校の組織力の向上	-----	22

IV 社会教育の概要

1	市社会教育職員数、社会教育施設等数	-----	23
2	重要指定文化財	-----	24

I 事務所の概要

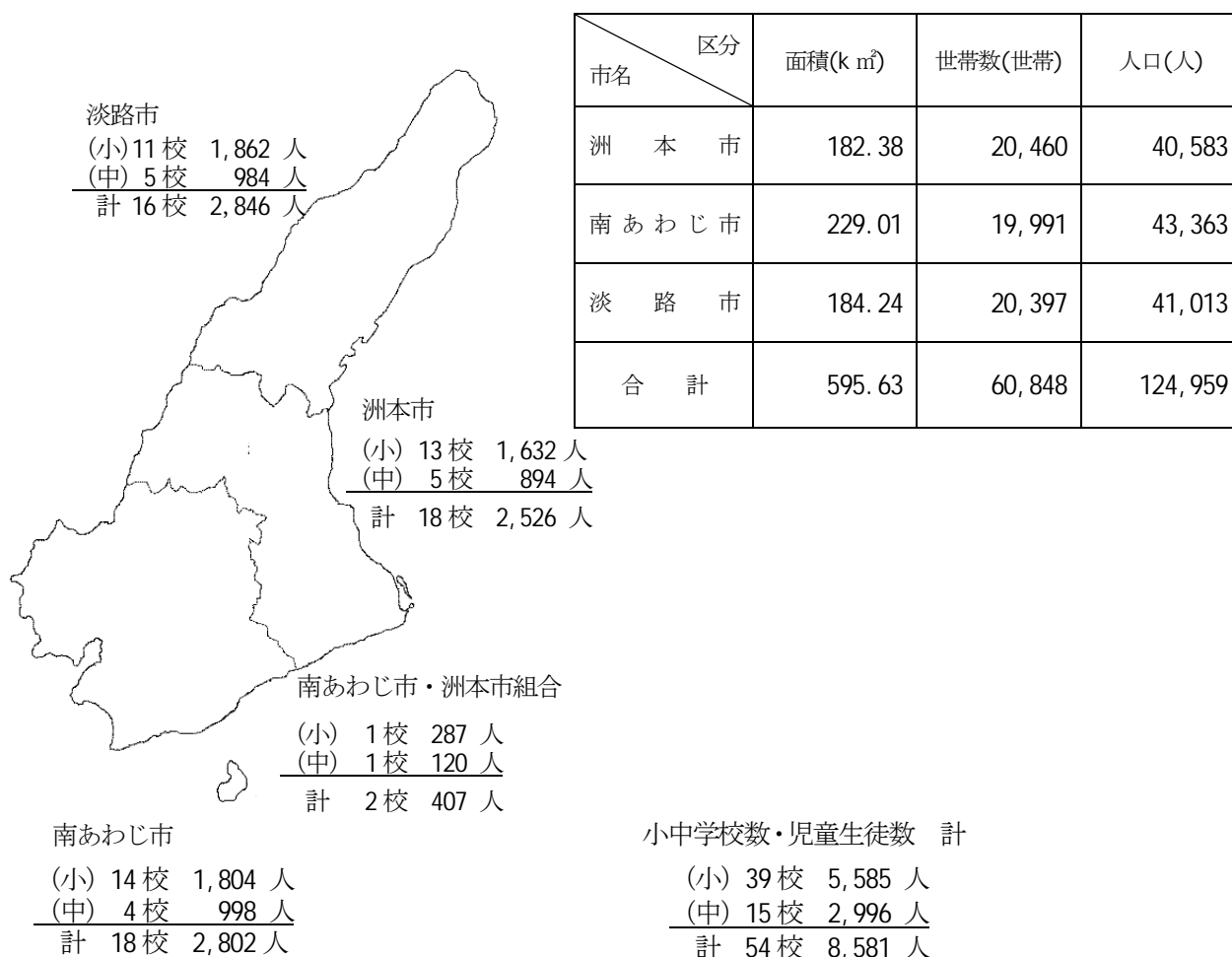
- 1 名 称 兵庫県教育委員会淡路教育事務所
- 2 所 在 地 洲本市塩屋2丁目4番5号 兵庫県洲本総合庁舎内
- 3 所管区域 洲本市、南あわじ市、淡路市（3市）
- 4 沿 革

昭和28年 5月20日 兵庫県教育委員会事務局淡路出張所を洲本市
山下町甲790番地に設置

昭和44年12月 1日 兵庫県洲本総合庁舎の竣工に伴い、同庁舎に移転

昭和46年 4月 1日 出張所組織規則の改正に伴い、兵庫県教育委員会
淡路教育事務所と名称変更

5 所管区域図及び面積、人口、学校数、児童生徒数（令和7年5月1日現在）



Ⅱ 学校教育の概要

1 教育委員等一覧

(令和7年5月1日現在)

教育委員会名	教育長	教 育 長 職務代理者	委 員	委 員	委 員
	住 所 及 び 電 話 番 号				
洲 本 市	橋本 直之	佐野 真理	山口 雄治	立木 健介	佐竹 裕子
	〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号 TEL 0799-22-3331				
南あわじ市	新宅 忠敏	近藤 宰常	青木 京	清水 真澄	山本 真也
	〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 TEL 0799-43-5230				
淡 路 市	角村 光浩	西川 玉士	田中 道代	岸本 伸明	丹野 典子
	〒656-2292 淡路市生穂新島8番地 TEL 0799-64-2537				
南あわじ市・ 洲本市小中学 校組合	新宅 忠敏	狩野 時夫	近藤 宰常	山本 真也	橋本 直之
	〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 TEL 0799-43-5230				

2 学校数、学級数、児童生徒数、教職員数 (令和7年5月1日現在)

(1) 小学校

市組合名	学校名	学 級 数 ・ 児 童 数										教 職 員 数 (定 数)							校 長 名	教 頭 名	へき地級
		1	2	3	4	5	6	小計	特別支援	計	長	頭	教	養	栄	事	計				
洲本市	洲本第一	113	113	114	111	116	112	679	13	782	1	1	8	1		1	12	尾崎 元彦	柴峠 佳宏		
	洲本第二	115	117	2019	618	956	101			1	1	(4)10	1		1	(4)14	脇田 真澄	津守 輝明			
	洲本第三	261	258	7960	27064	39217	409			1	1	22	1		2	27	清水 晃弥	竹本大二朗			
	加茂	132	239	13335	23725	12015	206			1	1	13	1	1	1	18	十河 巧	氏久 法男			
	大野	248	246	25251	25555	30713	320			1	1	22	1		1	26	栄 久視	難波 秀幸			
	由良	113	109	1079	11414	166				1	1	8	1		1	12	竹谷 茂輝	別惣 俊介			
	中川原	107	112	10414	1129	583	61			1	1	10	1	1	1	15	福原 広行	柏木 亮			
	安乎	106	107	11011	11317	645	69			1	1	8	1		1	12	大倉有加里	津田 猛			
	都志	106	112	10712	1089	541	55			1	1	9	1		1	13	石橋 治文	石上 美雪	準		
	鮎原	112	112	11315	11718	872	89			1	1	9	1		1	13	高鍋謙二郎	中村 由美			
	広石	105	113	10911	10610	541	55			1	1	9	1		1	13	西野 嘉一	山本 和美	準		
	鳥飼	110	105	11510	11310	63				1	1	7	1		1	11	北畑 義将	前田 隆志	1		
	堺	106	112	10610	1088	850	656			1	1	(1)10	1	1	1	(1)15	中田 達也	秦 和也			
		計	15234	16255	16269	15268	16275	15269	931,570	1962	1121,632	13	13	(5)145	13	3	14	(5)201			
南あわじ市	倭文	106	103	105	107	107	10	38		438	1	1	5	1		1	9	佐野 悦司	立石 佳史		
	松帆	124	126	133	132	125	38	178	6	184	1	1	10	1		1	14	大石 智久	高木 敏行		
	湊	109	106	111	108	109	9	52	4	56	1	1	8	1		1	12	上原 泉	山本千佳子		
	辰美	114	112	117	118	116	18	95	2	97	1	1	8	1		1	12	中田 一典	西岡 朋巳	1	
	志知	107	121	109	113	109	8	67	2	69	1	1	9	1		1	13	山田 裕理	今村 光輝		
	榎列	128	133	133	132	135	31	192	10	202	1	1	13	2		1	18	小山美和子	服部 和幸		
	八木	236	229	229	224	232	19	169	12	181	1	1	12	1		1	16	山川 直樹	大石 千晴		
	市	130	132	140	142	139	35	218	8	226	1	1	15	1		1	19	木場 大輔	朝田 幸代		
	神代	118	123	121	122	127	26	137	9	146	1	1	9	1	1	1	14	大住 武義	岡本 典子		
	賀集	125	125	126	140	132	26	174	12	186	1	1	13	1	1	1	18	岡 知史	大塚 昭宏		
	福良	123	119	131	123	124	41	161	1	162	1	1	10	2		1	15	石田 直嗣	増田 栄一		
	北阿万	117	119	121	116	126	12	111	2	113	1	1	(1)10	1		1	(1)14	堀川 義民	西谷 信哉		
	阿万	113	116	126	123	126	19	123	5	128	1	1	8	1		1	12	泉 祐子	長尾 通稔		
	沼島	101	101	105	103	103	3	16		316	1	1	5	1	1	1	10	近藤 友二	仲野 恭代	2	
	計	14251	13265	15307	14303	14310	16295	861,731	2073	1061,804	14	14	(1)135	16	3	14	(1)196				

市組合名	学校名	学 級 数 ・ 児 童 数									教 職 員 数 (定 数)						校長名	教頭名	へき地級	
		1	2	3	4	5	6	小計	特別支援	計	長	頭	教	養	栄	事				計
淡路市	塩 田	1 8	1 10	1 8	1 7	1 7	1 14	6 54	1 2	7 56	1 1	1 7	7 1		1 1	11	向井 美鈴	中村 光伸		
	志 筑	2 50	2 51	2 64	2 67	2 64	2 61	12 357	3 12	15 369	1 1	1 21	1 1	1 1	1 1	26	大木みどり	田中 秀人		
	中 田	1 3	1 13	1 8	1 17	1 13	1 10	6 64	2 5	8 69	1 1	1 9	1 1		1 1	13	小林 恭子	吉岡 三生		
	大 町	1 11	1 14	1 9	1 14	1 13	1 21	6 82	1 1	7 83	1 1	1 8	1 1		1 1	12	原田 好之	前川 卓也		
	津名東	1 22	1 16	1 30	1 25	1 24	1 22	6 139	3 9	9 148	1 1	1 10	1 1	1 1	1 1	15	保地 実	西山 文武		
	学 習	2 39	2 38	2 50	2 55	2 44	1 34	11 260	3 17	14 277	1 1	1 18	1 1		1 1	22	中山 義章	原井川由紀子		
	浦	1 30	2 43	2 38	2 32	2 53	2 39	10 235	2 11	12 246	1 1	1 15	1 1		1 1	19	山本 浩一	中村 渉		
	石 屋	1 12	1 26	1 21	1 22	1 30	1 20	6 131	2 9	8 140	1 1	1 9	1 1		1 1	13	杉浦 光生	山谷 敦史		
	北 淡	1 26	1 31	1 32	1 33	2 38	2 36	8 196	3 21	11 217	1 1	1 12	1 1		1 1	16	吉岡 幸広	西 香保里		
	多 賀		1 1	1 4		1 9	1 6	4 20		4 20	1 1	1 4	1 1		1 1	8	谷 由美恵	櫻井 琢巳		
	一 宮	2 36	1 29	2 38	2 43	2 39	2 39	11 224	3 13	14 237	1 1	1 17	1 1		1 1	21	藤稿 英子	前田 直美		
	計	13 237	14 272	15 302	13 315	16 334	15 302	86 1,762	23 100	109 1,862	11	11	130	11	2	11	176			
・南あわじ市	広 田	1 31	2 47	2 56	2 48	2 47	2 45	11 274	3 13	14 287	1	1	20	1	1	24	賀本 俊教	三宅 学		
合計	39校	43 753	45 839	48 934	44 934	48 966	48 911	276 5,337	65 248	341 5,585	39	39	(6) 430	41	8	40	(6) 597			

- ※ 1 教職員数欄の（ ）は充て指導主事、防災教育専門推進員及び情報教育専門推進員でいずれも外数
2 ― は、その両端の学年で実施している複式学級を示す
3 学級数等の欄で、上段の数字は学級数、下段は児童数を示す

(2) 中学校

市組合名	学校名	学 級 数 ・ 生 徒 数						教 職 員 数 (定 数)						校 長 名	教 頭 名	へき 地級	
		1	2	3	小計	特別 支援	計	長	頭	教	養	栄	事				計
洲 本 市	洲 浜	2 46	2 55	2 42	6 143	2 4	8 147			(1) 15				(1) 19	増井 英喜	佐藤 慶一	
	青 雲	4 143	4 147	4 154	12 444	3 11	15 455								久保田雅弘	谷 泰伸	
	由 良	1 7	1 12	1 12	3 31	1 2	4 33								徳丸 孝幸	俵谷百合子	
	安 乎	1 11	1 6	1 20	3 37		3 37								小阪 文哉	萩野 克也	
	五 色	2 58	2 75	3 86	7 219	2 3	9 222								不動 勝文	久保田亜子	1
	計	10 265	10 295	11 314	31 874	8 20	39 894			(1) 77				(1) 97			
南 あ わ じ 市	西 淡	2 60	2 68	2 76	6 204	2 3	8 207								山田 高嗣	浅井 和弘	
	三 原	4 149	4 156	4 155	12 460	2 8	14 468								打越 博	宮内 博	
	南 淡	3 83	4 123	3 94	10 300	2 3	12 303								上川 輝昇	栗原 健	
	沼 島	1 4	1 8	1 8	3 20		3 20								佐野 美穂	仲田 幸生	2
	計	10 296	11 355	10 333	31 984	6 14	37 998										
淡 路 市	津 名	3 120	4 136	3 119	10 375	2 8	12 383								仲野 幹	谷 健年	
	東 浦	3 88	3 88	3 84	9 260	2 4	11 264								山谷 義郎	西本 恵資	
	岩 屋	1 20	1 19	1 26	3 65	2 3	5 68								齋藤 康人	原 好人	
	北 淡	1 31	2 41	2 43	5 115	2 7	7 122								上宮 一之	田渕 一行	
	一 宮	2 46	2 54	1 40	5 140	1 7	6 147								藤江 朝子	野口 哲司	
	計	10 305	12 338	10 312	32 955	9 29	41 984										
・ 南 あ わ じ 市 組 合	広 田	2 44	1 28	2 45	5 117	2 3	7 120								白木 誠一	坂本 晃章	
合計	15校	32 910	34 1,016	33 1,004	99 2,930	25 66	124 2,996			(1) 244				(1) 309			

※ 1 教職員数欄の () は充て指導主事で外数
2 学級数等の欄で、上段の数字は学級数、下段は生徒数を示す

3 小・中学校障害別児童生徒数及び学級数（令和7年5月1日現在）

（1）小学校

市組合名	小学校名	障害種別	児童数及び学級数							
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	学級数
洲本市	洲本第一	知的	1	1					1	3
	洲本第二	知的		1	1				1	3
		自閉症・情緒				1	2		3	1
	洲本第三	知的	1	1	1	1	2		6	1
		自閉症・情緒		1	3	3	3	1	11	2
	加茂	知的	1		1		1		3	1
		自閉症・情緒	1				1		2	1
	大野	知的	2	2	1	3	1	1	10	2
		自閉症・情緒		1		1		1	3	1
	中川原	知的			1	1			2	1
		自閉症・情緒			1				1	1
	安乎	知的			1		2	2	5	1
	都志	知的				1			1	1
	鮎原	知的	1		1				2	1
南あわじ市	広石	知的				1			1	1
		知的		1				2	3	1
		自閉症・情緒				2	1	3	1	1
	松帆	知的	1	2		2			5	1
		自閉症・情緒				1			1	1
	湊	知的			1		1	2	4	1
	辰美	知的				1		1	2	1
	志知	知的	1						1	1
		肢体不自由				1			1	1
	榎列	知的	2			2		3	7	1
		自閉症・情緒		1	1	1			3	1
	八木	知的		1	3	2	2	3	11	2
		自閉症・情緒				1			1	1
	市	知的	1	2	1	2	2		8	1
淡路市	神代	知的	1	1		1	2		5	1
		自閉症・情緒	1	1	1		1		4	1
	賀集	知的		2	3	3	1		9	2
		自閉症・情緒	1	1				1	3	1
	福良	知的					1		1	1
	北阿万	知的				1	1		2	1
	阿万	知的			2		2	1	5	1
	塩田	知的		1			1		2	1
		知的	4		1	1		1	7	1
		自閉症・情緒	1	1				2	4	1
		肢体不自由				1			1	1
	中田	知的			2	1			3	1
		自閉症・情緒			1			1	2	1
	大町	知的		1					1	1
淡路市	津名東	知的		1	1	2	1	2	7	1
		自閉症・情緒				1			1	1
		肢体不自由					1		1	1
	学習	知的	2	2	1	1	2	5	13	2
		自閉症・情緒	1	1			2		4	1
	浦	知的	1		3				4	1
		自閉症・情緒	1	2	1	2	1		7	1
	石屋	知的	1	2	1	1			5	1
		自閉症・情緒	2		1			1	4	1
	北淡	知的	2	4	2	4	3	1	16	2
		自閉症・情緒		1		1	1	2	5	1
	一宮	知的	6		1	2	1	1	11	2
		自閉症・情緒		1			1		2	1
南あわじ市・洲本市組合	広田	知的			2	4	2	1	9	2
		自閉症・情緒		1	1		2		4	1
小 学 校 総 計			36	37	40	50	47	38	248	65

（2）中学校

市組合名	中学校名	障害種別	生徒数及び学級数				
			1年	2年	3年	計	学級数
洲本市	洲 浜	知的		1	1	2	1
		自閉症・情緒	1	1		2	1
	青 雲	知的	1		4	5	1
		自閉症・情緒	3	1	1	5	1
		肢体不自由		1		1	1
	由 良	知的			2	2	1
南あわじ市	五 色	知的		2		2	1
		難聴			1	1	1
	西 淡	知的		1	1	2	1
		自閉症・情緒	1			1	1
	三 原	知的	2	1	1	4	1
		自閉症・情緒	1	2	1	4	1
淡路市	南 淡	知的	1		1	2	1
		自閉症・情緒		1		1	1
	津 名	知的	2	2	1	5	1
		自閉症・情緒	1	1	1	3	1
	東 浦	知的		2		2	1
		自閉症・情緒		1	1	2	1
南あわじ市・洲本市組合	岩 屋	知的	1			1	1
		自閉症・情緒	2			2	1
	北 淡	知的	2	3	1	6	1
		難聴		1		1	1
	一 宮	知的	1	4	2	7	1
	広 田	知的		2		2	1
中学校総計			20	27	19	66	25

（3）障害種別児童生徒数及び学級数

①小学校

市組合名	区 分	弱視	難聴	知的	肢体	病弱	自閉 情緒	計
洲本市	学級数			12			7	19
	児童数			39			23	62
南あわじ市	学級数			14	1		5	20
	児童数			60	1		12	73
淡路市	学級数			13	2		8	23
	児童数			69	2		29	100
南あわじ市・洲本市組合	学級数			2			1	3
	児童数			9			4	13
合 計	学級数			41	3		21	65
	児童数			177	3		68	248

②中学校

市組合名	区 分	弱視	難聴	知的	肢体	病弱	自閉 情緒	計
洲本市	学級数		1	4	1		2	8
	生徒数		1	11	1		7	20
南あわじ市	学級数			3			3	6
	生徒数			8			6	14
淡路市	学級数		1	5			3	9
	生徒数		1	21			7	29
南あわじ市・洲本市組合	学級数			1			1	2
	生徒数			2			1	3
合 計	学級数		2	13	1		9	25
	生徒数		2	42	1		21	66

4 管内児童生徒数及び学級数の推移

年度	学 校 数			学 級 数			児 童 生 徒 数		
	小 学 校	中 学 校	計	小 学 校	中 学 校	計	小 学 校	中 学 校	計
昭和 55	3 60	1 25	4 85	562	218	780	15,133	6,715	21,848
57	3 60	1 25	4 85	562	230	792	15,053	7,357	22,410
61	1 (1) 59	19	1 (1) 78	532	218	750	13,802	7,634	21,436
平成 16	(2) 57 (1)	18	(2) 75 (1)	457	169	626	8,579	4,625	13,204
17	54	18	72	447	165	612	8,449	4,453	12,902
18	54	18	72	454	155	609	8,392	4,155	12,547
19	54	18	72	458	153	611	8,218	4,094	12,312
20	54	18	72	449	153	602	8,051	3,991	12,042
21	52	18	70	430	157	587	7,880	4,083	11,963
22	49	18	67	425	148	573	7,696	3,994	11,690
23	49	17	66	424	149	573	7,433	3,959	11,392
24	49	17	66	418	146	564	7,268	3,892	11,160
25	49	16	65	407	148	555	7,028	3,804	10,832
26	47	16	63	395	146	541	6,852	3,726	10,578
27	46	16	62	386	144	530	6,674	3,641	10,315
28	44	16	60	377	140	517	6,523	3,548	10,071
29	42	16	58	372	134	506	6,449	3,389	9,838
30	41	16	57	364	132	496	6,431	3,302	9,733
令和 元	40	16	56	364	130	494	6,305	3,207	9,512
2	39	16	55	351	129	480	6,118	3,159	9,277
3	39	16	55	349	131	480	6,072	3,137	9,209
4	39	15	54	343	128	471	6,053	3,084	9,137
5	39	15	54	349	129	478	5,980	3,054	9,034
6	39	15	54	346	129	475	5,767	3,059	8,826
7	39	15	54	341	124	465	5,585	2,996	8,581

※網掛けは、第二次ベビーブーム(昭和46年～49年生)以降の児童生徒数の最大値

※学校数の()は休校中の学校数を外書き

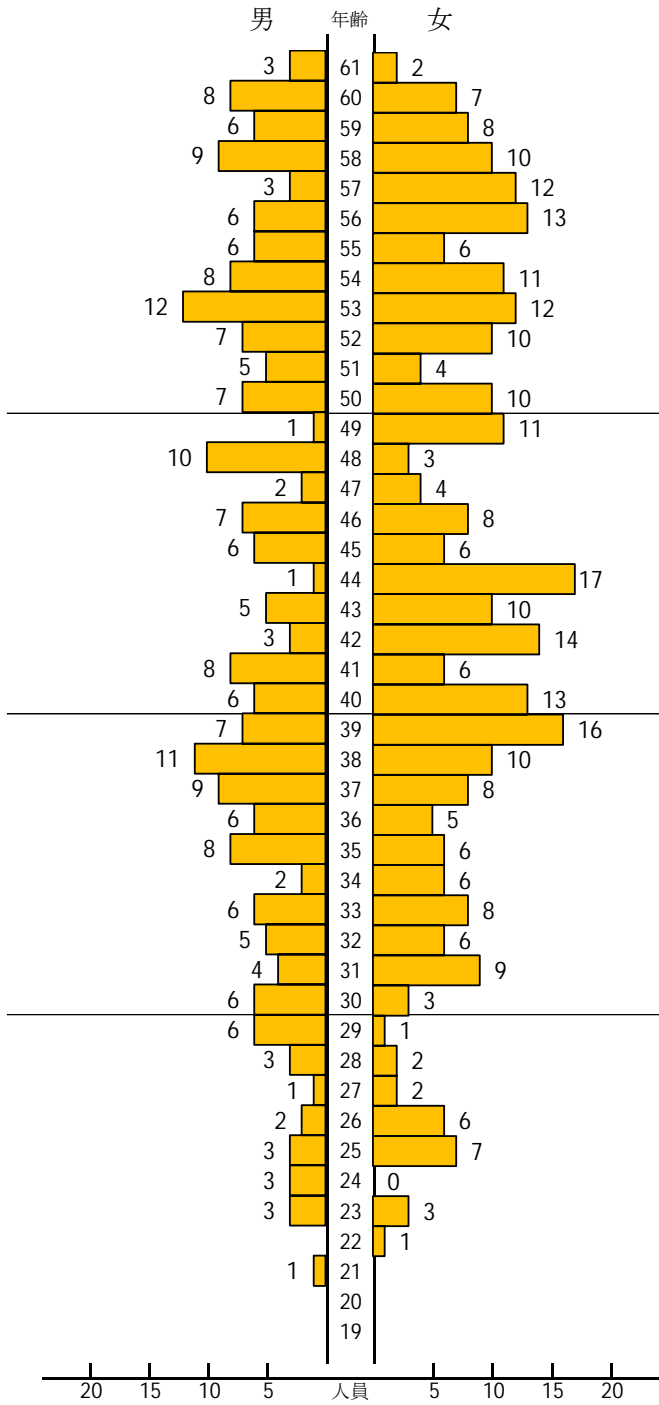
5 教職員の校種別・性別・年齢別構成

教 職 員 数 令和7年5月1日現在
教 職 員 年 齢 令和8年3月31日現在

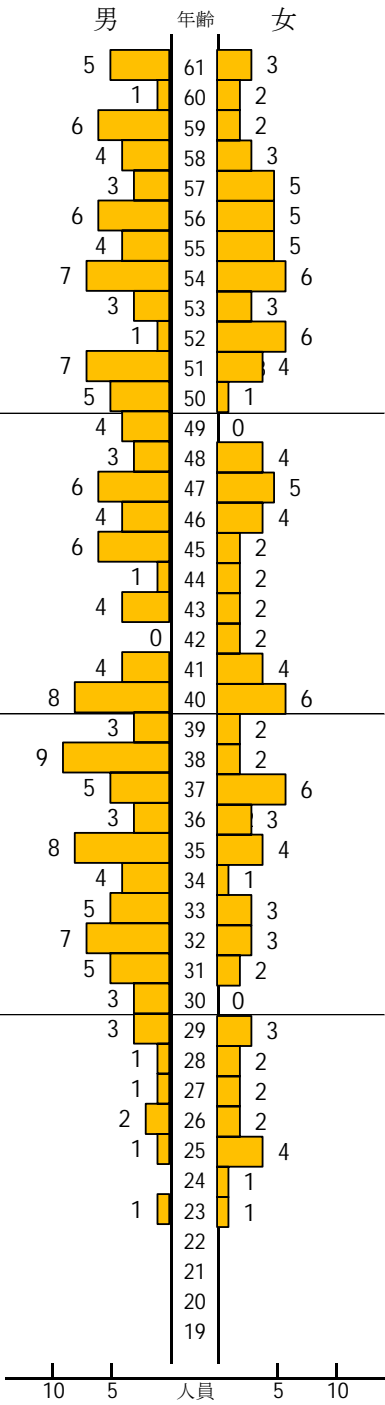
(1) 平均年齢等

	男		女		全 体	
	人数	平均年齢	人数	平均年齢	人数	平均年齢
小学校	215人	43.7歳	296人	44.3歳	511人	44.1歳
中学校	153人	43.8歳	117人	44.1歳	270人	43.9歳
全体	368人	43.7歳	413人	44.2歳	781人	44.0歳

(2) 小 学 校



(3) 中 学 校



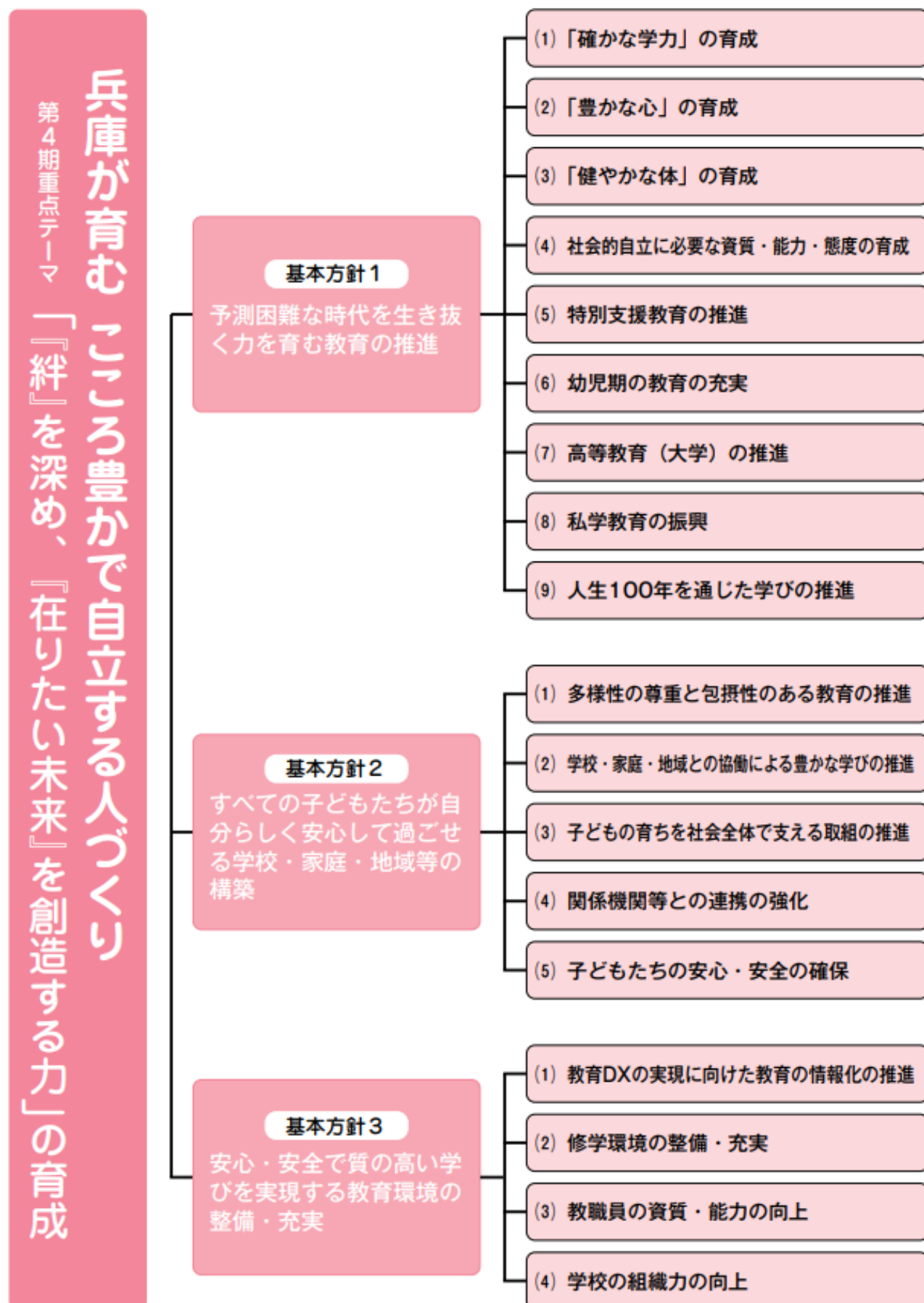
6 公立幼稚園・こども園数、学級数、幼児数、教職員数 (令和7年5月1日現在)

区分 市名	幼稚園名	学級数					幼児数				教職員数			園長名
		3歳	4歳	5歳	混合	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	園長	教員	計	
洲本市	洲 本	0	1	1	0	2	0	10	8	18	1	4	5	板家 加織
	なのはなこども園	2	2	2	0	6	34	36	38	108	1	23	24	白石 順子
	小 計	2	3	3	0	8	34	46	46	126	2	27	29	
南あわじ市	湊	0	0	1	1	2	3	6	8	17	1	4	5	田中 利佳
	津 井	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	【休園】
	志 知	1	0	0	1	2	7	2	6	15	1	3	4	北川 のぞみ
	伊加利こども園	1	0	0	1	2	5	5	7	17	1	9	10	森 いつみ
	市こども園	2	1	1	0	4	33	28	28	89	1	32	33	山崎 あけみ
	小 計	4	1	2	3	10	48	41	49	138	4	48	52	
淡路市	北淡認定こども園	1	2	1	0	4	23	37	25	85	1	24	25	魚住 真由香
	一宮認定こども園	2	2	2	0	6	26	28	34	88	1	27	28	城越 智美
	生穂認定こども園	1	1	1	0	3	10	16	19	45	1	20	21	仲野 小百合
	小 計	4	5	4	0	13	59	81	78	218	3	71	74	
合 計		10	9	9	3	31	141	168	173	482	9	146	155	

※こども園は、すべて幼保連携型認定こども園

Ⅲ 主な事業

1 第4期「ひょうご教育創造プラン」施策体系表



2 主な施策の概要

基本方針1 予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進

(1) 「確かな学力」の育成

ア 新しい時代に求められる資質・能力の育成

○ ひょうご学力向上推進プロジェクト

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、①基礎的・基本的な知識・技能、②それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等、③主体的に学習に取り組む態度をバランスよく育む総合的な学力向上対策を推進する。

・「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善研究事業

「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実や、教科等横断的な学びや総合的な学習

・指定校 淡路市立学習小学校 淡路市立東浦中学校

・小・中9年間をつなぐ教科指導研修

小・中学校9年間を見通した指導計画や指導方法等の工夫について、小・中学校の教員が合同で研修を行うことで、系統性を重視した指導の充実を図る。

各教科の見方・考え方を働かせ、学びをつなぐ授業改善

教科の特性に応じた資質・能力の育成のための学びの充実

・学力向上地区別実践研修

個別最適な学びと協働的な学びの充実や主体的に課題を解決する力の育成、読書週間の定着、基礎学力の向上等、児童生徒の学力向上及び指導体制等の充実に向けた実践的な研修を実施する。

○ 兵庫型学習システムの推進

すべての子ども達の可能性を引き出す指導の一層の充実を図るため、国の加配措置を最大限に活用し、各学校において「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や、児童生徒の心の安定を図り多面的な理解に基づく指導を行う「兵庫型学習システム」を推進する。

【推進内容】

・小学校 教科担任加配を配置し、教科担任加配とこれまで兵庫県が独自に進めてきた学級担任の交換授業等を組み合わせ、国が指定した教科担任制の優先教科（算数、理科、体育、外国語）の指導の充実を図る。

・中学校 各学校が数学や英語などの少人数授業と35人学級編制を選択できるようにして、学校や生徒の実情に応じたきめ細かな指導の充実を図る。

○ 地域人材を活用したひょうご学び支援事業

「確かな学力」の育成を図るため、授業中や放課後に地域人材を活用した学習補充及び学習支援を実施し、市町及び学校における学力向上や小学校英語教育の充実に向けた取組を促進する。

・取組内容：授業内でつまずきポイント指導事例集を活用した個別学習支援
放課後における反復学習プリントを活用した個別学習や補充学習
学びの意欲を高めるきっかけをつくる多様な学習活動の充実
英語の学習者用デジタル教科書の導入による英語教育の充実
個別最適な学びを実現するためのICTを効果的に活用した学習の支援

イ 情報活用能力（情報モラルを含む）の育成

○ 地区別情報教育研修会の実施

「兵庫県版プログラミング教育スタートパック」や情報モラル教材「ひょうごGIGAワークブック」等を活用して、ICTを活用した授業実践指導力や情報モラル指導力の向上等を図るため、各校における教育の情報化を推進するリーダーを育成する。

ウ 新たな価値を創造する教育の充実

○ サイエンス・トライやる事業

児童生徒の理科への興味・関心を高めるため、企業研究者等の専門家を学校へ派遣し、実験等の演示による特別授業等を実施する。加えて、教員の観察・実験の指導力向上を図るため、専門性の高い教員等を講師として派遣する。

- ・スペシャリストによる特別授業の実施
- ・県立高等学校教員による観察・実験実技指導の実施

○ 数学・理科甲子園ジュニア2025

中学生が、数学・理科等の知識・理解をもとに日常生活と関連づけながら活用する能力を磨き、科学好きの裾野を広げるために、中学生を対象にした「数学・理科甲子園ジュニア」を実施する。

(2) 「豊かな心」の育成

ア 兵庫型「体験教育」の推進

○ 環境体験事業

生涯にわたる人間形成の基礎が培われる発達段階において、自然に対する畏敬の念をはじめ、命の大切さ、命のつながり、美しさに感動する豊かな心やふるさと意識を身につけさせるため、自然にふれあう体験型環境学習を実施する。

- 1 対 象 小学校3年生全員
- 2 内 容 地域の自然に出かけて行き、地域の人々等の協力を得ながら自然観察や栽培・飼育など五感を使って自然に触れ合う。

○ 自然学校の推進

- ・自然学校推進事業

豊かな自然の中で、人や自然とふれあう様々な活動を実施することで、心身ともに調和のとれた子どもの育成を図る。

- 1 期 間 4泊5日以上
 - 2 対 象 小学校5年生全員
 - 3 内 容 カッター、野外炊飯、自然観察、地域との交流等
 - 4 実施場所 国立淡路青少年交流の家
- ・自然学校応援事業（自然学校の魅力発信事業）
 - 1 魅力発信シンポジウムの開催
 - 2 魅力発信地区別研修会の開催
 - 3 自然学校啓発資料の作成

○ 青少年芸術体験事業～わくわくオーケストラ教室～

芸術文化に親しむ体験活動の充実を図り、豊かな心を育成するため、県立芸術文化センターにおいて同センター管弦楽団による鑑賞公演を実施する。

- 1 対 象 中学校1年生全員
- 2 内 容 ショー形式で参加型の鑑賞教室

○ 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の推進

思春期にある中学生に時間的・空間的なゆとりを確保し、地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験活動を通して「生きる力」の育成を図る。

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 期 間 | 1 週間 |
| 2 | 対 象 | 中学校 2 年生全員 |
| 3 | 内 容 | 各市の公的施設、店舗等の事業所、農・漁業での勤労生産活動、職場体験活動、福祉体験活動、ボランティア活動等の体験学習 |

○ ひょうごっ子“絆”プロジェクト事業

子どもたちの自尊心・自立心や主体的に他者と協力・協働できる力を育成するため、子どもたちが仲間との絆を深めることができる活動を推進する。

- | | | |
|---|-----|---------------------------|
| 1 | 対 象 | 小中学校 希望校 |
| 2 | 内 容 | クラスや学校単位で創意工夫し、活動や競技に取り組む |

○ ふるさとひょうごSDGsスクールアワード2025

自分たちの地域におけるSDGsの目標につながるテーマについて、子どもたちが主体となって課題の発見・解決に取り組んでいる活動を募集し、表彰する。

○ ひょうごフィールドパビリオンを活用した体験学習魅力発信事業

兵庫県の子どもたちのさらなるふるさと意識の醸成を図るため、校外学習や体験活動に、ひょうごフィールドパビリオンを活用するモデルコースを作成し、各校での活用を促進する。

イ ふるさと意識を醸成する教育の推進

○ 「淡路ふるさと学習副読本ー『ふるさと淡路島』ー」活用推進事業

淡路のことをよく知り、ふるさと淡路を誇りに思える子どもたち、そして自分たちの住む淡路島の将来を考える子どもたちの育成が求められている。そこで、小学校高学年向けに淡路島の魅力を伝える「淡路ふるさと学習副読本ー『ふるさと淡路島』ー」（以下副読本）を作成し、島内すべての小学校 5 年生へ配布するとともに、副読本を効果的に活用し、ふるさと学習のより一層の進展を図るために、教員対象の研修会を開催する。

- ・配布対象 小学校 5 年生

○ ひょうごのふるさと魅力発見事業

児童生徒が兵庫への愛着を高めるため、身近にある自然・産業・伝統等について紹介及びその背景等を解説する冊子「ふるさと兵庫 魅力発見！」を中学校における総合的な学習の時間等で活用する。

- ・配布対象 中学校 1 年生

ウ 道徳教育の推進

○ 兵庫版道徳教育副読本活用事業

「兵庫県版道徳教育副読本」を学校における道徳科での学びに加え、学校教育活動全体を通じて活用するとともに、家庭での有効活用を促す。

- ・配布対象 小学校 1、3、5 年生、中学校 1 年生

○ 道徳教育推進事業

児童生徒の豊かな情操や規範意識、他者への思いやり等の道徳性を育成するため、学校、家庭、地域が連携した道徳教育を全県的に推進する。

- ・道徳教育実践研究事業推進地域 淡路市立津名中学校 津名東小学校
- ・道徳教育拠点校育成支援事業推進地域 南あわじ市立南淡中学校・沼島中学校区
- ・道徳教育実践研修（地区別研修会） ・道徳の授業スキルアップ支援プログラム

エ 人権教育の推進

○ 児童生徒支援事業

児童生徒の学力向上や進路保障等を、人権にかかわる課題と捉え、指導上の困難度が高く、きめ細かな指導を必要とする児童生徒が相当数在籍し、かつ適切な指導計画を有する小・中学校に対して教員を配置する。

- ・配 置 校 9 校 洲本市 (加茂小 青雲中)
 南あわじ市 (八木小 三原中)
 淡路市 (志筑小 浦小 津名中)
 南あわじ市・洲本市組合 (広田小 広田中)

○ 新たな課題に対応した人権教育研究事業の実施

学校におけるいじめや児童虐待等が深刻さを増す中、新たな人権課題としてインターネットや携帯電話等による人権侵害事象、セクシャルハラスメントやドメスティック・バイオレンス等が大きな社会問題となっている。これらの新たな課題に対応した人権教育の在り方を研究し、その成果を発信する。

- ・指 定 校 洲本市立洲本第三小学校

オ いじめへの対応

○ いじめ対応地域ネットワーク会議

関係機関が一体となって、いじめの未然防止、早期発見・早期解決を図るため、いじめ問題の実態把握や迅速な解決に向けた相互協力等について協議する。

○ 学校問題サポートチームの設置・派遣

複雑化する学校を取り巻く課題に対応するには、課題別から多面的対応を目指す必要がある。そのため、所長のリーダーシップの下で、市組合教育委員会と連携し、学校を取り巻く課題に対して、効果的・機動的に支援が行えるよう支援体制を整え、様々な専門性を有する相談員等が多面的に支援を行う。

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 設置場所 | 淡路教育事務所内 |
| 2 | 構 成 | チームリーダー、学校支援専門員（教員ＯＢ、警察ＯＢ）
スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等 |
| 3 | 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導に対する対応（問題行動、不登校、児童虐待、性暴力等） ・教員の指導力向上に関する対応（学級経営、授業改善、ＩＣＴ活用等） ・特別支援教育に関する対応（教育相談や就学支援等への助言） ・教員の非違行為及び資質向上に関する対応 ・教職員のメンタルヘルスに関する対応 ・学校や相談機関等との連携（計画訪問、要請訪問）等 |

○ いじめ対応にかかる校内体制の充実

学校のいじめ問題に対し、校長のリーダーシップのもと組織的・機動的に対応するため、すべての学校に「いじめ対応チーム」を設置するとともに、現場の多様な課題に対応できる実践力を高める継続的な校内研修等を実施する。

○ スクールカウンセラーの配置

いじめ、暴力行為等の児童生徒の問題行動や不登校に適切に対応するため、「心の専門家」であるスクールカウンセラーを拠点小学校と全ての中学校に配置する。

- | | | | | |
|-------|----------|----|-------|--------------|
| 1 配置校 | 全中学校、小学校 | 7校 | 洲本市 | (洲本第三小 鮎原小) |
| | | | 南あわじ市 | (八木小 市小 福良小) |
| | | | 淡路市 | (志筑小 津名東小) |

2 内容

- ・児童生徒へのカウンセリング
- ・カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・援助
- ・教職員を対象とするカウンセリングマインド研修の実施

○ ひょうごっ子悩み相談、ひょうごっ子〈いじめ・体罰・子ども安全・不登校〉相談・通報窓口等の設置

いじめ、不登校、友人関係や進路、体罰だけでなく、子どものSOS全般について児童生徒や保護者などの相談に対応するため、電話又は面接で個々のケースに応じた適切な指導・助言を行うとともに、市組合教育委員会及び各種の相談機関と連携を密にして児童生徒の悩みの早期解決を図る。

- | | |
|--------|------------------|
| 1 設置場所 | 教育事務所及び市青少年センター等 |
| 2 相談日 | 月～金 9:00～17:00 |
| 3 相談方法 | 電話または面接による相談 |

○ 教育事務所「教育相談窓口」の設置

教育事務所に「教育相談窓口」を設置し、専門的な立場と同時に、当事者としての立場ではなく中立的な立場から、保護者等や、学校からの相談に対し、面接を中心として適切な助言等を行うことで、問題解決のための支援を図る。

- | | |
|--------|--------------|
| 1 相談日 | 月1回（原則第2月曜日） |
| 2 相談場所 | 洲本総合庁舎 |
| 3 相談方法 | 面接による相談 |

○ 市町スクールソーシャルワーカー配置補助事業

児童虐待、いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある児童生徒の置かれた様々な環境の問題により、学校だけでは解決困難なケースについて、福祉的な視点をもって、関係機関との連携・調整や児童生徒の置かれた環境への働きかけ等により早期の解決を図るため、市町のスクールソーシャルワーカー配置を促進する。

- ・配置校 全中学校

○ 学校問題解決のための弁護士法律相談事業

学校だけでは解決困難な問題に対し、直接弁護士から中立的な立場により法に基づく助言を得られる体制を整備する。

- ・地区別法律相談会（年6回程度）

カ 不登校への対応

○ ひょうご不登校対策地域会議

学校問題サポートチームを中心に、不登校に関する関係機関等とともに、地域における不登校の現状把握・支援の在り方の検討等を行う。

○ 不登校対策地域研修会

不登校担当教員等を対象に、各学校で作成している不登校対策支援プランを踏まえ、不登校の未然防止や初期対応等に関する協議等のため、研修会を開催する。

○ **不登校児童生徒支援員配置補助事業**

校内サポートルーム（校内教育支援センター）における不登校児童生徒への学習、生活の支援等により、個に応じた支援の充実を図るため、不登校児童生徒支援員の配置を支援する。

○ **「心の健康観察」の導入推進**

教職員が児童生徒の心や体調の変化を把握し、早期発見、早期支援につなげるため、1人1台端末を活用した「心の健康観察」の導入に向けて取り組む。

○ **「不登校相談会」の実施**

民間施設と連携して実施することで、不登校児童生徒の保護者が相談できる機会を提供する。

○ **地域やまびこ教室の開催**

不登校問題に悩む保護者を対象に「県立但馬やまびこの郷」の職員が、地域に出向き再登校に向けて支援する。

1 期 日	令和7年9月24日～25日
2 会 場	国立淡路青少年交流の家

キ 読書活動の充実

○ **読書活動推進事業**

子どもの自主的な読書活動を推進するために、推進教員を配置し学校教育における読書の位置づけやねらいを明確にするとともに、学校図書館を中核とした地域全体による効果的な取組方法について実践的な研究を行い、読書活動を推進する。

・指 定 校 洲本市立五色中学校

（３） 「健やかな体」の育成

ア 健康教育・食育の推進

○ **学校保健推進体制支援事業**

現代的健康課題を抱える児童生徒等に対するよりきめ細かな支援の充実を図るために、経験の浅い養護教諭の一人配置校に経験豊富な退職養護教諭を派遣し、その経験や知見を生かした助言や適切な実務指導（OJT）などを行い、経験の浅い養護教諭の資質能力の向上を目指す。

・派 遣 校 南あわじ市立神代小学校

○ **地域の特色を生かした食育推進事業**

地域の特色を生かしつつ、学校・家庭・地域が連携して行う食育について研究し、組織的・計画的・継続的な食育の充実を図る。

・指 定 校 南あわじ市立阿万小学校

イ 体力・運動能力の向上

○ 体力アップサポーター派遣事業

小学校の希望に応じて、専門的な指導力を有する地域のアスリートや関係団体指導者、公立中・高等学校保健体育科教員等を小学校に派遣し、体育授業や新体力テストの測定など学校教育活動における体力向上への取組を支援する。

- ・派遣校 9校 洲本市 (洲本第三小 中川原小 鳥飼小)
南あわじ市 (神代小 賀集小 広田小)
淡路市 (大町小 津名東小 北淡小)

ウ 部活動改革の推進

○ 中学校部活動指導員配置事業

適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めている市組合教育委員会を対象に部活動指導員の配置に係る経費の一部を補助することで、中学校における部活動指導体制の充実と、部活動を担当する教員の負担軽減を図る。

(4) 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成

ア 兵庫型「キャリア教育」の推進

○ 小・中・高12年間を繋ぐキャリア教育実践充実事業

小・中・高12年間を繋ぎ、将来、社会の中で自立するために必要な能力を育成するため、兵庫版「キャリア・パスポート」等を活用するなど、小・中・高等学校の連携による発達段階に応じたキャリア教育に取り組むとともに、課題解決に繋げるコミュニケーション能力を育成する。

- ・キャリア教育地区別説明会の開催
- ・キャリア教育に関する実践研究事業
研究推進校 3校 南あわじ市・洲本市組合 (広田小 広田中)
県立洲本実業高等学校

○ 高等学校の入学選抜の円滑な実施

公立高等学校の通学区域における複数志願選抜制度の実施や各校の魅力・特色について発信し、中学生の進路選択を支援するため、生徒、保護者等への周知・広報等を実施する。

(5) 特別支援教育の推進

ア 連続性のある多様な学びの場における教育の充実

○ 学校生活支援教員配置事業

LD・ADHD等支援を必要とする児童生徒が、安定した学校生活や集団活動を行えるよう、支援地域拠点校に「学校生活支援教員」を配置する。

- ・拠点校 16校 洲本市 (加茂小 大野小 都志小 由良小 五色中)
南あわじ市 (榎列小 市小 北阿万小 南淡中)
淡路市 (志筑小 学習小 一宮小 津名中 東浦中)
南あわじ市・洲本市組合 (広田小 広田中)

○ 学級経営（特別支援教育）研究会

小・中学校における特別支援学級の経営について研究協議し、特別支援教育のより一層の充実を図る。

イ 連携による切れ目ない一貫した相談・支援体制の充実

○ エリアコーディネーターを核とする支援体制

特別支援学校の特別支援教育コーディネーター・学校問題サポートチーム学校支援専門員の助言を生かした通常の学級における学級づくり、授業づくり、環境づくりへの助言や校内資源の活用方策を含めた校内支援体制への助言を行う。

○ 地域特別支援連携協議会

特別支援教育関係者並びに関係部局からなる地域特別支援連携協議会を設置し、特別支援教育の充実を図る。

- ・発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒への総合的支援体制の整備
- ・市特別支援連携協議会及び特別支援教育コーディネーターネットワーク会議との連携
- ・地域における支援体制整備に伴う関係機関との連絡調整

(6) 幼児期の教育の充実

ア 幼児期における教育の質の向上

○ 幼児教育連携促進地区別研修会

幼児教育と小学校教育の接続について、幼児教育関係施設の教職員と小学校教職員によるグループ協議により、好事例から学んだり自校園の課題を見だし、今後の取組について見通しを持ったりするとともに、「すくすく ひょうごっ子」を活用した幼児教育施設間や幼児教育施設と小学校、家庭との連携推進を図る。

イ 幼児教育施設と小学校の協働による架け橋期の教育の充実

○ 幼保小の円滑な接続推進事業

幼児教育施設で育まれてきた資質・能力を、小学校教育を通じて更に伸ばしていくため、接続期のカリキュラムの改善・充実を図る。

(7) 人生100年を通じた学びの推進

ア 生涯学習・社会教育の振興

○ 身体障害者社会学級の開設

障害者が、社会人としての幅広い教養や実用的な知識・技能等を習得するとともに、広く県民との交流の場を通して相互理解を深め、共に生きる喜びを創造する場を提供する。

- ・淡路青い鳥学級、淡路くすの木学級 各1学級

イ 文化芸術の振興と文化財の保存・活用

○ 文化財保護管理指導事業

指定文化財及び重要な埋蔵文化財包蔵地の適切な維持・管理を図るため、文化財保護指導委員を委嘱し、文化財の状況の把握を行うとともに、市教育委員会・文化財所有者・管理団体に対して、文化財保護管理の方法等について指導する。

基本方針 2 すべての子どもたちが自分らしく安心して過ごせる学校・家庭・地域等の構築

(1) 多様性の尊重と包摂性のある教育の推進

ア 特別支援教育の推進（再掲）

イ 不登校児童生徒への支援（再掲）

ウ 多様な教育ニーズへの対応

○ 子ども多文化共生サポーターの派遣

日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対し、教員等とのコミュニケーションの円滑化を促すとともに、生活適応や学習支援、心の安定など、学校生活への早期適応を促進するため、当該児童生徒の母語を話することができる子ども多文化共生サポーターを派遣する。

(2) 学校・家庭・地域との協働による豊かな学びの推進

ア 家庭の教育力の向上

○ P T Aによる学校、家庭、地域の連携強化事業

家庭の教育力向上を図るとともに、地域による子どもたちの安全安心を守る活動等を展開するため、P T Aを核として、地域住民（C：コミュニティ）の参画と協働によるP T C A活動を支援する。

イ 地域の教育力の向上

○ 学校を核とした地域連携促進事業

地域学校協働活動と、「コミュニティ・スクール」等、地域と学校が連携・協働する仕組みを一体的に推進することにより、地域全体で子ども成長を支えていく社会を実現するとともに、学校を核とした地域の活性化を図る。

- ・地域連携関係者研修の実施
- ・コミュニティ・スクールの導入推進及び活動の充実を図る実践研究

(3) 子どもの育ちを社会全体で支える取組の推進

ア 子どもたちの創造的な活動等を支援する取組の推進

○ 「兵庫の教育推進月間（11月）」の展開

県民の子どもたちの教育への関心や、学校・家庭・地域社会の連携を一層深める取組について、県教育委員会ホームページによるP Rなど、広報活動を展開する。

○ 「ひょうご教育の日」地域教育イベント

昨年度、11月1日を「ひょうご教育の日」と制定した。

急激に変化する時代の中で、これまで兵庫の教育が大切にしてきたもの、取り組んできたもの、新しい時代の教育に求められているものなど、社会全体で教育を見つめ直し考える機会を設けることを通して、一人一人が子どもたちの成長を支える当事者としてお互いに支え合い協力しながら、子どもたちの豊かな学びや成長を支えていけるよう、各地域で教育イベントを実施する。

(4) 関係機関等との連携の強化

ア 関係機関等との連携の強化

○ 市町スクールソーシャルワーカー配置補助事業（再掲）

(5) 子どもたちの安心・安全の確保

ア 「兵庫の防災教育」の推進

○ 「兵庫の防災教育」の推進

阪神・淡路大震災や東日本大震災、熊本地震、能登半島地震から学んだ貴重な教訓を踏まえ、自らの生命を守るため主体的に行動する態度を育成するとともに、助け合いやボランティア精神など「共生」の心を育み、人間としての在り方生き方を考える兵庫の防災教育を推進する。

- ・ 防災教育推進連絡会議の開催
- ・ 防災教育研修会の開催
- ・ 学校安全（防災）総合支援事業
 - 気象災害モデル校 淡路市立多賀小学校
 - 学校防災体制推進校 洲本市立洲本第二小学校
 - 防災教育授業実践校 南あわじ市立八木小学校

基本方針3 安心・安全で質の高い学びを実現する教育環境の整備・充実

(1) 教職員の資質・能力の向上

ア 質の高い人材の確保、資質・能力の向上

○ 教職員研修の実施（教育事務所が主として実施するもの）

研 修 名 等	内 容
学校経営研究協議会	学校マネジメント能力を高めるための講義や協議を実施することにより、管理職としての資質向上を図る。
教職員の資質向上等に係る市組合立学校管理職研修	教職員の資質向上に資するための課題・留意点等について理解を深めることにより、管理職としての指導力向上を図る。
主幹教諭研修	職に関する理解を深め、円滑な学校運営の推進や教員等の資質及び能力の向上に関する業務において、学校全体のコーディネート力やリーダーシップを高めるため、その能力の向上を図る。
臨時的任用教員研修会	職務を遂行していくうえで必要な基礎知識や心構えを養うとともに、新たな教育課題に適切に対応できる指導力の育成を図る。
事務職員研修	職務を遂行していくうえで必要な実務的知識・技能を養い、資質能力のさらなる向上を図る。
学力向上地区別実践研修	個別最適な学びと協働的な学びの充実や主体的に課題を解決する力の育成、読書週間の定着、基礎学力の向上等、児童生徒の学力向上及び指導体制等の充実を図る。
道德教育実践研修	学校教育全体で取り組む道德教育を推進するため、魅力ある「道德科」や道德教育の推進体制及び家庭や地域との連携等の一層の充実を図る。
地区別キャリア教育中高連絡会	兵庫県版「キャリア・パスポート」の中学校から高校への円滑な接続についての内容や活用方法について意見を出し合い、中高が連携したキャリア教育のさらなる充実を図る。
学級経営(特別支援教育)研究会	特別支援学級の経営について研究協議を行い、特別支援教育の一層の充実を図る。
小・中学校教員人権教育研修会	今日的課題について理解を深め、推進教員及び担当教員の指導力の向上を図る。
地区別生徒指導研究協議会	生徒指導上の諸問題に対処するため、小・中学校の生徒指導の進め方及びいじめ問題を中心とした喫緊の課題について研究・協議を行い、学校における生徒指導上の課題の解決に資する。
不登校対策地域研修会	不登校の諸問題に対処するため、支援の在り方について共通理解・協議、不登校対策支援プランの検証・改善等により、各校の不登校対策の充実に資する。
幼稚園・小学校教員体育実技指導力向上事業兼地区別連絡協議会	幼稚園教員及び小学校教員が、互いの指導内容及び指導法を理解し連携することで、系統性をもった指導法の確立を図る。また、実技講習を通して教員の指導力及び実技能力向上及び教科体育の充実を図る。
学校食育実践研究大会	学校の教育活動全体を通じて食育を行うため、学習指導要領に沿った実践方法について検証するとともに、指導者の資質向上等を図り、各地区での食育推進を図る。
防災教育研修会	防災の視点に立った各教科の授業開発や防災訓練等による学校防災体制、地域と連携した防災教育推進のための講義・演習を行い、教員の指導力の向上を図る。

研 修 名 等	内 容
情報教育研修会	I C Tを活用した教員の指導力の向上及び情報モラル教育の充実を図り、児童生徒の情報活用能力を向上させるため、各校における教育の情報化を推進するリーダーを育成する。
播磨東・淡路地区幼児教育の理解・発展推進研修会	文部科学省の「都道府県協議会協議主題」に基づき、研究協議することで、教育課程の改善と幼児教育の振興・充実を図る。
自然学校魅力発信地区別研修会	持続可能な自然学校の充実に向け、自然学校の魅力や意義を再認識するとともに、各校の好事例の共通理解を図り、心身ともに調和のとれた児童のさらなる育成を図る。

○ 教職員研修の実施（総合教育センターが主として実施するもの）

研 修 名 等	内 容
初任者研修	新任教員の自主性、自発性を踏まえ、児童生徒との触れ合いの中で豊かな人間性と教育力に富む教員の育成を図る。
2 年次研修 3 年次研修	教職経験 2 年目及び 3 年目の教員を対象に、教科指導等に関する講義及び研究協議を行い、その指導力の向上を図る。
中堅教諭等資質向上研修	教育公務員特例法第 24 条の規定に基づき、個々の教諭等の能力、適性やニーズに応じて必要な事項に関する研修を実施し、指導力の向上等、教諭等としての資質の向上を図る。（対象者：在職期間（国立・公立・私立の教諭等として在職した期間も含む）が 10 年に達した小学校・中学校・特別支援学校の教諭等）

○ 教職員自主的研究推進事業

教職員で研究グループをつくり、自主的・主体的に研究を行い、学習指導、生徒指導及び学校業務に関する新たな課題の発見や指導方法、課題解決の方策等、専門的な研究推進に向けた活動を奨励・支援し、更なる指導力の向上や教職員としての資質能力の向上を図る。

（２） 学校の組織力の向上

ア 働きがいのある学校づくりの推進

○ 学校業務改善推進事業

「学校業務改善に関するガイドライン」に基づき、児童生徒の教育活動のさらなる充実が図られるよう、教職員の時間的・精神的な負担の軽減に向け、引き続き学校業務改善の取組を推進する。

・教職員の業務改善モデル実践校

2 校 洲本市立洲浜中学校、淡路市立塩田小学校

○ スクール・サポート・スタッフの配置

教職員の在校等時間の縮減、児童生徒と関わる時間の確保、教材研究等に注力できる体制を整備するため、希望する全小中学校に対し、授業準備等を担うスクール・サポート・スタッフ（地域の外部人材）の配置を支援する。

○ 共同学校事務の推進

共同学校事務を推進する中心的な役割を担う学校を指定し、事務職員を加配することで、当該市町教育委員会が計画・実施する共同学校事務の取組の推進を支援する。

IV 社会教育の概要

1 市社会教育職員数、社会教育施設等数 (令和7年5月1日現在)

区分 市名	職員数			社会教育施設数							社会体育施設数														
	常 勤	非 常 勤	計	公民館		公民館 類似施設	図 書 館	博 物 館	博 物 館 類 似 施 設	社会 教育 セ ン タ ー	体 育 館	格 技 場	柔 道 場	剣 道 場	卓 球 場	ト レ ー ニ ン グ 場	ミ ー テ ィ ン グ ル ーム	グ ラ ウ ン ド	陸 上 競 技 場	野 球 場	庭 球 場	キ ャ ン プ 場	多 目 的 広 場	プ ール （＊は温水）	計
				中央 館	地区 館																				
洲本市	52	37	89	2	11		2		2		3	1				2		2	1	1	1		1	*1	13
南あわじ市	12	80	92	1	21		1	1	3	1	7		1	1		2		7			2	1		*2	23
淡路市	30	101	131		14		2		3		15		1	1		3	3	3			1		1	*3 1	32
合計	94	218	312	3	46	0	5	1	8	1	25	1	2	2	0	7	3	12	1	1	4	1	2	7	68

2 重要指定文化財

文化財件数一覧表 (令和7年5月1日現在)

種 別			所在市	洲本市	南あわじ市	淡路市	合 計
国 指 定 文 化 財	有形文化財	建 造 物	0	0	1	1	
		絵 画	0	0	0	0	
		彫 刻	0	3	2	5	
		工 芸	3	0	0	3	
		書跡・典籍 古 文 書	0	0	0	0	
		考古資料	管理 1 南あわじ市が所有	3 うち 1 は洲本市が管理	0	3	
		歴史資料	0	0	0	0	
	無 形 文 化 財		0	0	0	0	
	民俗文化財	有 形	0	0	0	0	
		無 形	0	2 *2	0	2 *2	
	記 念 物	史 跡	1	1	3	5	
		名 勝	1	1	0	2	
		天然記念物	0	0	1	1	
	小 計		5 管理 1	10 うち 1 は洲本市が管理	7	22	
県 指 定 文 化 財	有形文化財	建 造 物	5	7	2	14	
		絵 画	0	2	0	2	
		彫 刻	0	4	3	7	
		工 芸	1	0	0	1	
		書跡・典籍 古 文 書	0	1	0	1	
		考古資料	1	4	1	6	
		歴史資料	0	0	0	0	
	無 形 文 化 財		0	0	0	0	
	民俗文化財	有 形	0	2	1	3	
		無 形	0	2	0	2	
	記 念 物	史 跡	2	3	1	6	
		名 勝	0	2	4	6	
		天然記念物	2	3	6	11	
	小 計		11	30	18	59	
合 計			16 管理 1	40 うち 1 は洲本市が管理	25	81	

*付の数字は、記録作成の措置を講ずべきものとして選択された無形文化財、無形民俗文化財の数を示す。

国指定文化財

ア 有形文化財

番号	種 別	名 称	時 代	数量	所在地（管理地）	所有者(管理者)	指定年月日
1	建造物	江崎灯台 附旧日時計1基	明治	1基	淡路市野島江崎17	国(海上保安庁)	令 4. 2. 9
2	彫 刻	木造薬師如来立像	平安	1軀	南あわじ市八木馬廻394	成 相 寺	明 34. 8. 2
3	彫 刻	木造釈迦如来坐像	南北朝	1軀	南あわじ市八木国分331	国 分 寺	明 34. 8. 2
4	彫 刻	木造大日如来坐像	平安	1軀	南あわじ市賀集八幡732	護 国 寺	明 34. 8. 2
5	彫 刻	木造薬師如来立像	平安	1軀	淡路市長沢1389	東 山 寺	昭 15.10.14
6	彫 刻	木造十二神将立像	平安	12軀	淡路市長沢1389	東 山 寺	昭 15.10.14
7	工 芸 品	腹 巻 (附 兜1、大袖1、 小手1、曲輪1)	南北朝	1領	洲本市炬口2-13-17 (洲本市山手1-1-27)	炬口八幡神社 (淡路文化史料館)	明 34. 8. 2
8	工 芸 品	沃懸地螺鈿金銅装神輿	鎌 倉	1基	洲本市五色町鳥飼中314	鳥飼八幡宮	昭 32. 2.19
9	工 芸 品	梵鐘「弘安六年二月十八日 奉鑄之、大工平貞弘」の刻銘	鎌 倉	1口	洲本市上内膳2132	千 光 寺	昭 39. 1.28
10	考古資料	袈裟褌文銅鐸 三原郡西淡町慶野出土	弥 生	1口	南あわじ市松帆慶野 (洲本市山手1-1-27)	慶 野 組 (淡路文化史料館)	昭 35. 6. 9
11	考古資料	横帯文銅鐸 津名郡中川原村出土	弥 生	1口	南あわじ市津井1062	隆 泉 寺	昭 30. 6.22 昭 49.6.8(名変)
12	考古資料	袈裟褌文銅鐸 (附 銅鐸舌) 三原郡松帆村大字筥飯野出土	弥 生	1口	南あわじ市松帆櫟田196	日 光 寺	昭 28.11.14

イ 民俗文化財

番号	種 別	名 称	所 在 地	所 有 者 (保護団体)	(選択年月日) 指定年月日
1	無形民俗文化財	淡路人形浄瑠璃	南あわじ市福良甲1528-1地先	(公財)淡路人形協会	(昭和46.4.21) 昭 51. 5. 4
2	無形民俗文化財	阿万の風流大踊小踊	南あわじ市阿万上町	阿万風流踊保存会	(昭和47.8.5) 平 23. 3. 9

ウ 記念物

番号	種 別	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	指定年月日
1	史 跡	淡路国分寺塔跡 188.93 m ²	南あわじ市八木国分331	国 分 寺 (南あわじ市)	昭 26. 6. 9
2	史 跡	洲本城跡 267,852.90 m ²	洲本市小路谷古城 他	洲本市 他	平 11. 1.14
3	史 跡	徳島藩松帆台場跡 53,106.82 m ²	淡路市岩屋1825-41 他	淡路市 他	平 18. 7.28 平 23. 9.21 (追加)
4	史 跡	五斗長垣内遺跡 18,900.03 m ²	淡路市黒谷1411 他	淡 路 市	平 24. 9.19
5	史 跡	舟木遺跡 34,219.00 m ²	淡路市舟木21-1 他	淡路市 他	令 3. 3.26
6	名 勝	慶野松原 160,330.00 m ²	南あわじ市松帆慶野	文 化 庁 (南あわじ市)	昭 3.10.13 昭 36.12.28 (地域一部解除)
7	天然記念物	野島断層 3,478.73 m ²	淡路市小倉173番地1	淡 路 市	平 10. 7.31
8	名 勝	旧益習館庭園 5,396.08 m ²	洲本市山手3丁目17-1 他	洲 本 市	平 31. 2.26

県指定文化財

ア 有形文化財

番号	種 別	名 称	時 代	数量	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
1	建 造 物	金 天 閣	江 戸	1 棟	洲本市山手 2 丁目甲 785	洲本八幡神社	昭 59. 3. 28
2	建 造 物	石造十三重塔	鎌 倉	1 基	淡路市志筑 3842	引 撰 寺	昭 42. 3. 31
3	建 造 物	岩上神社本殿(附 鰐口 1 口)	室 町	1 棟	淡路市柳沢乙 614	岩 上 神 社	昭 57. 3. 26
4	建 造 物	鳥飼八幡宮本殿	安土桃山	1 棟	洲本市五色町鳥飼中 314	鳥飼八幡宮	昭 42. 3. 31
5	建 造 物	石造五重塔	鎌 倉	1 基	洲本市五色町下堺 519	下 堺 区	昭 42. 3. 31
6	建 造 物	石造五輪塔	鎌 倉	1 基	洲本市五色町上堺 2341	土 居 利 夫	昭 42. 3. 31
7	建 造 物	石造宝篋印塔	南 北 朝	1 基	洲本市五色町都志 468	浄 土 寺	昭 42. 3. 31
8	建 造 物	高麗陣打死衆供養石碑	安土桃山	1 基	南あわじ市松帆江尻 516	江 善 寺	昭 36. 8. 23
9	建 造 物	石造五輪塔	鎌 倉	1 基	南あわじ市松帆櫟田 196	日 光 寺	昭 42. 3. 31
10	建 造 物	石造宝篋印塔	南 北 朝	4 基	南あわじ市松帆櫟田 196	日 光 寺	昭 42. 3. 31
11	建 造 物	六 面 石 幢	南 北 朝	1 基	南あわじ市松帆西路	西路区・志知川区	昭 46. 4. 1
12	建 造 物	八幡神社本殿	安土桃山	1 棟	南あわじ市福良甲 1331	八 幡 神 社	昭 35. 5. 12
13	建 造 物	八幡神社本殿及び拝殿 (附 棟札 1 枚)	江 戸	2 棟	南あわじ市賀集八幡 734	八 幡 神 社	昭 49. 3. 22
14	建 造 物	石造五輪塔	鎌 倉	1 基	南あわじ市沼島 2523	神 宮 寺	昭 46. 4. 1
15	絵 画	絹本著色成相寺伽藍絵図	室 町	1 幅	南あわじ市八木馬回 394	成 相 寺	昭 49. 3. 22
16	絵 画	尊勝法華曼荼羅	鎌 倉	1 幅	南あわじ市沼島 2523	神 宮 寺	昭 52. 3. 29
17	彫 刻	木造聖観音立像	平 安	2 軀	淡路市佐野 1205	円 城 寺	昭 56. 3. 27
18	彫 刻	木造五智如来坐像	平 安	5 軀	淡路市生穂 590	浄 滝 寺	昭 61. 3. 25
19	彫 刻	木造薬師如来立像	平 安	1 軀	南あわじ市倭文庄田 355	平 等 寺	昭 43. 3. 29
20	彫 刻	木造飛天坐像	平 安	1 軀	南あわじ市八木国分 331	国 分 寺	昭 46. 4. 1
21	彫 刻	木造薬師如来立像	平 安	1 軀	南あわじ市榎列小榎列 283	賢 光 寺	平 6. 3. 25
22	彫 刻	木造薬師如来坐像	鎌 倉	1 軀	南あわじ市阿万上町 339 萬勝寺本堂	萬 勝 寺	昭 37. 6. 15
23	彫 刻	木造女神坐像 附 木造女神像 7 軀	平安・鎌倉	2 軀	淡路市多賀 740	伊 弉 諾 神 宮	平 25. 3. 22
24	工 芸 品	八衢神社梵鐘	南 北 朝	1 口	洲本市五色町上堺 1995-1	上 堺 区	昭 46. 4. 1
25	書 跡	紺紙金銀字入大乘論	平 安	2 卷	南あわじ市沼島 2523	神 宮 寺	昭 55. 3. 25
26	考古資料	鉄 塔 残 欠	鎌 倉	1 基	洲本市山手 1-1-27	千 光 寺 (淡路文化史料館)	平 5. 3. 26
27	考古資料	石 盤	室 町	1 個	南あわじ市八木馬回	水 田 房 男	平 3. 3. 30
28	考古資料	地藏立像板碑	南 北 朝	1 基	南あわじ市神代社家 343	覚 住 寺	平 3. 3. 30
29	考古資料	大和社古印	平 安	1 個	南あわじ市榎列上幡多 857	大和天国魂神社	昭 41. 3. 22
30	考古資料	五斗長垣内遺跡出土品 サヌカイト破片 一括	弥 生	688 点	淡路市志筑 2805-5	淡 路 市	平 24. 2. 28
31	考古資料	松帆銅鐸	弥 生	7 口	南あわじ市松帆西路 1137-1	玉 青 館	令 5. 3. 2

イ 民俗文化財

番号	種 別	名 称	所 在 地	所有者（管理者）	指定年月日
1	有形民俗文化財	旧原家住宅 1 棟 江戸	淡路市浅野南 240	淡 路 市	昭 52. 3. 29
2	有形民俗文化財	淡路人形浄瑠璃の人形・カシラ（首）・ 道具一式 198 点 附 小道具帳 1 点	南あわじ市福良甲 1528 番 地 1 地先	(公財)淡路人形協会	昭 49. 3. 22
3	有形民俗文化財	旧北本家住宅並びに付属家 2 棟 明治（附 棟札 1 枚）	南あわじ市賀集八幡 652	南あわじ市	昭 50. 3. 18
4	無形民俗文化財	大 久 保 踊	南あわじ市八木大久保	大久保踊保存会	昭 46. 4. 1
5	無形民俗文化財	府中八幡神社のささら踊り 附 ささら踊りの記録 1 巻 文政 1 2 年の記のあるもの	南あわじ市榎列小榎列 160	府中八幡神社 ささら踊り保存会	平 27. 3. 10

ウ 記 念 物

番号	種 別	名 称	所 在 地	所有者（管理者）	指定年月日
1	史 跡	白巢城跡 119,621 m ²	洲本市五色町鮎原三野畑 945 他	個人（三野畑町内会）	令 2. 3. 13
2	史 跡	炬口城跡 24,220 m ²	洲本市炬口 97-1 他	個人（炬口住民会）	令 2. 3. 13
3	史 跡	郡 家 古 墳 1 基	淡路市郡家 597 荒神山	淡 路 市	昭 52. 3. 29
4	史 跡	古津路銅剣出土地	南あわじ市松帆古津路	個人所有地	昭 46. 4. 1
5	史 跡	銅鐸出土地「中の御堂」	南あわじ市松帆慶野 552-2	日 光 寺	昭 46. 4. 1
6	史 跡	養宜館跡	南あわじ市八木養宜中 191 他	養宜館跡保存会	昭 46. 4. 1
7	名 勝	恵日寺庭園 180 m ²	淡路市木曾下 684	恵 日 寺	昭 47. 3. 24
8	名 勝	妙勝寺庭園 374 m ²	淡路市釜口 1163	妙 勝 寺	昭 55. 3. 25
9	名 勝	長泉寺庭園 227 m ²	淡路市尾崎 963	長 泉 寺	昭 60. 3. 26
10	名 勝	絵島 1,153 m ²	淡路市岩屋 884-4	淡 路 市	令 4. 3. 1
11	名 勝	神宮寺庭園 308.49 m ²	南あわじ市沼島 2523	神 宮 寺	平 22. 3. 19
12	名 勝	護国寺庭園 848.04 m ²	南あわじ市賀集八幡 732	護 国 寺	令 2. 3. 13
13	天然記念物	洲本奥畑のメグロチク 200 m ²	洲本市奥畑 144-2	井 筒 君	昭 45. 3. 30
14	天然記念物	妙勝寺の大クスノキ 1 本	淡路市釜口 1163	妙 勝 寺	昭 55. 3. 25
15	天然記念物	大和島のイブキ群落 約 5,000 m ²	淡路市岩屋大和島	淡 路 市	昭 48. 3. 9
16	天然記念物	野島鍾乳洞 長さ 120m	淡路市野島常盤	中垣 章 他 (淡路市)	昭 40. 3. 16
17	天然記念物	常隆寺のスダジイ・アカガシ群落 10,200 m ²	淡路市久野々 736 他	常 隆 寺	昭 49. 3. 22
18	天然記念物	明神岬のイブキ群落	淡路市草香明神岬	明 神 区	昭 48. 3. 9
19	天然記念物	伊弉諾神宮の夫婦クス 1 本	淡路市多賀 740	伊弉諾神宮	昭 48. 3. 9
20	天然記念物	河上神社のイブキ 1 本	洲本市五色町鮎原南谷 562-1	河 上 神 社	平 2. 3. 20
21	天然記念物	沼島のウミウ渡来地	南あわじ市沼島南区	沼島財産区管理会	昭 46. 4. 1
22	天然記念物	論鶴羽山のアカガシ群落 12,604 m ²	南あわじ市灘黒岩 472 及び 473	論鶴羽神社	昭 49. 3. 22
23	天然記念物	さや状褶曲 16 m ²	南あわじ市沼島	国(南あわじ市)	平 29. 3. 14

